

前立腺がんに対する小線源治療をご希望の患者さま のご紹介について

平成28年7月4日

長野市民病院泌尿器科では、ヨード 125 を用いた密封小線源治療を平成16年9月から、イリジウム 192 を用いた高線量率小線源治療を平成25年4月から行っています。

1. 適応について

ヨード 125

臨床病期 T2 以下

PSA<20 ng/ml

前立腺容積が 40ml 以下：ホルモン療法による縮小後でも可能

前立腺肥大症の手術既往がない：尿失禁となるのを避けるため
高度の排尿障害がないもの

年齢は 80 歳くらいまで：腰椎麻酔が可能な方

イリジウム 192

臨床病期 T3 以下 NOMO

N1 でも、小さな骨盤リンパ節腫大 1 個であれば治療を検討
遠隔転移を有するもの、多発転移を伴うものは治療対象外

PSA 不問

前立腺容積が 40ml 以下：ホルモン療法による縮小後でも可能

前立腺肥大症の手術既往がない

高度の排尿障害がないもの

年齢は 80 歳くらいまで：腰椎麻酔が可能な方

2. プロトコール

- (1) 低リスク局限：PSA \leq 10 ng/ml and Gleason score \leq 3+4
小線源単独 160Gy

- (2) 中間リスク局限：10<PSA \leq 20 ng/ml or Gleason score 4+3
外照射 2Gy X 23回 46Gy
引き続いて小線源治療 100Gy

- (3) 高リスク局所進行まで：Any PSA, Any Gleason score
半年以上のホルモン療法
外照射 2Gy X 23回 46Gy
引き続いて小線源治療 9GyX2回 18Gy

* いずれの治療も原則として、治療後の維持療法は行わない

前立腺が大きいと線源数が規定量を越えてしまい、穿刺ができません。前立腺が大きい場合や、骨盤が狭い患者さまは、低リスクや中間リスクでも 3-6 ヶ月間のホルモン療法を先行し前立腺を小さくしてから治療を行います。

3. ご紹介時にご用意いただくもの

紹介状

生検後であればプレパラート

画像診断資料（施行している場合）

MRI, 胸腹部 CT, 骨シンチなど

4. 初診から治療までの手順（中間リスクまで）

初診

診察、小線源治療法と他の選択肢の説明
画像による臨床病期と適応の確認
当院病理医によるプレパパート再評価

追加検査が必要なく、適応と判断されれば治療の説明・日程の調整
次回はプレプランへ

追加検査が必要であれば、当院での画像検査後に、もう1度受診
検査結果確認後に適応と判断されれば治療の説明・日程の調整
次回はプレプランへ

プレプラン

外来にて **preplanning**
TRUS にて前立腺の容積・恥骨との干渉を評価し治療計画を立てます
米国に線源(**I-125**)を注文します

中間リスクの方は入院2週間くらい前までに外来で外照射を23回施行

入院

前日入院、翌日刺入。現在は、日曜日か水曜日入院し月曜日か木曜日の刺入となっています。

退院

3泊4日の入院です。

1ヶ月後

外来にてCTを撮影し、**preplanning**を行います。診察があります。

5. 初診から治療までの手順（高リスク）

初診

診察、小線源治療法と他の選択肢の説明
画像による臨床病期と適応の確認
当院病理医によるプレパパート再評価

追加検査が必要なく、適応と判断されれば治療の説明・日程の調整
半年以上のホルモン療法を行いながら、プレプランへ

追加検査が必要であれば、当院での画像検査後に、もう1度受診
検査結果確認後に適応と判断されれば治療の説明・日程の調整
半年以上のホルモン療法を行いながら、プレプランへ

プレプラン

外来にて **preplanning**
腰椎麻酔が可能か判断します

入院2週間くらい前までに外来で外照射を23回施行

入院

前日入院、翌日刺入。現在は、日曜日入院し月曜日に刺入しています。
午前と午後2回照射します。

退院

3泊4日の入院です。

1ヶ月後

外来にて診察があります。

連絡先 〒381-8551 長野市大字富竹 1333 番地 1
長野市民病院 TEL 026-295-1199 (代表)
FAX 026-295-1148 (代表)
診療予約 TEL 026-295-1611
FAX 0120-115-295
泌尿器科外来直通 TEL 026-295-1623